

保護者の皆様

B-P、B-P祭とは

カブ隊長 山本清珠

1857年2月22日、イギリス・ロンドンで生まれました。父はオックスフォード大学教授。母（ヘンリユック・グレース1824～1914）はイギリス海軍の名家スミス家のお出で、良妻賢母でした。ベーデンパウエルは8番目の子供で、4歳の時に父を失い、母の愛情のもとで育ちました。絵画、文筆の才能をもった人でした。

19歳の時、イギリス陸軍の騎兵士官候補生となり、陸軍の将校としてインドへ行ったとき、偵察活動、地図の作り方及び報告の仕方を研究し、それは、後に少年を訓練する時に非常に役に立ちました。50歳で軍人生活を退くまでに、軍人生活の中で、人間にとって観察力、推理力の重要性を感じ、これが後のスカウティングの班制度と進歩制度のヒントになりました。アフリカでは、太陽と雨から身を守るために、常につばの広い帽子をかぶり、陸軍技師が使っている長い杖を持ち歩いていました。これがボーイスカウトの制服の原型となっています。

「子どもどうしてキャンプをすると、すごく楽しくていいぞ！」ということを思いついたベーデンパウエル卿が、20人の子どもたちを連れて小さな島で実験キャンプをしました。1907年50歳の時のことです。その翌年1908年1月に隔週発行の雑誌「スカウティング・フォア・ボーイズ」創刊号を発刊し、その雑誌は、創刊された直後から少年達のベストセラーとなりました。少年達は、その雑誌の方法にしたがって自分達で班を作り、ボーイスカウトとしての活動を始め、それが現在の世界の主要なボランティア活動に発展していきました。

今では、ほとんど世界中でボーイスカウトが活動しています。

B-P祭はそんなB-Pの誕生日(2月22日)を祝い、「B-Pについて」・「ボーイスカウト活動について」・「世界の人々」について再度学び、考え、知る場となっています。また2月22日はB-Pの功績から「世界友情の日(国際友愛の日)」にもなっています。

「B-P」って人の名前なの？

[B-P]は、ボーイスカウト運動の創始者であるロバート・ベーデン-パウエル (Robert Baden-Powell, 1857-1941) の姓(名字)です。「ベーデン」が名で「パウエル」が姓なわけではありません。「ベーデン-パウエル」のひとまとまりで姓なのです。

この変わった名前は、1860年に数学者・神学者であったB-Pの父「ベーデン・パウエル」が亡くなった際、偉大な父を称えて家族が姓を「ベーデン-パウエル」に改めたことで生まれました。

ボーイスカウトでは、この創始者のことを敬愛の念を込めて「B-P」と呼びます。例えば彼の誕生日(2/22)を祝う行事は「B-P祭」と呼ばれます。



2月 今月の『大切なものはどこにある?』

今月のさだめ:すなおであります

今月の歌



ジャングルブックの歌(P25)  
世界一周(P86)  
手のひらを太陽に(プリント)

今月のロープ

うさぎ:8の字結びはな結び  
しか:本結び引きとけ結び一重つき  
くま:ふた結びもやい結び

月/日	しゅうかいの形	じかん	ばしょ	ないよう
/	くみ集会		くみのデン	なにをやるのかな?
/	くみ集会		くみのデン	なにをやるのかな?
2/19(日)	たい集会		姉崎公民館	団のB-P祭に参加します

かぶのみんなへ

こんにちは! 隊長です!

少しずつ、お日様がしずむ時間が遅くなって明るい時間が増えてきましたね。外で遊べる時間が増えてラッキー!?

さて、2月隊集会は団のB-P祭に参加します。君たちが色々準備したものを発表する機会があるかもしれません。「大切なもの」はどこにあるのかな? 今度の隊集会では見つけることができるかもしれません…

リーダーのうごき

- 1月記録
- 1月6日 自然体験遊び実行委員会(Web)
- 1月8日 団会議(アネッサ)
- 1月14日 ラウンドテーブル(やまべの郷)
- 1月14日 リーダー集会(姉崎公民館)
- 1月15日 自然体験遊び(野営場周辺)
- 1月23日 B-P祭実行委員会(Web)
- 1月27日 BS隊向け勉強会(Web)
- 2月予定
- 2月1日 B-P祭実行委員会(Web)
- 2月5日 CS隊向け勉強会(Web)
- 2月5日 団会議(アネッサ)
- 2月11日 リーダー集会(椎の木台自治会館)
- 2月18日 ラウンドテーブル(市原青少年会館)



進歩のきろく

チャレンジ章  
水泳選手・ハイカー 萩野怜くん  
画家 青木万穂さん

